

# 令和3年度活動報告



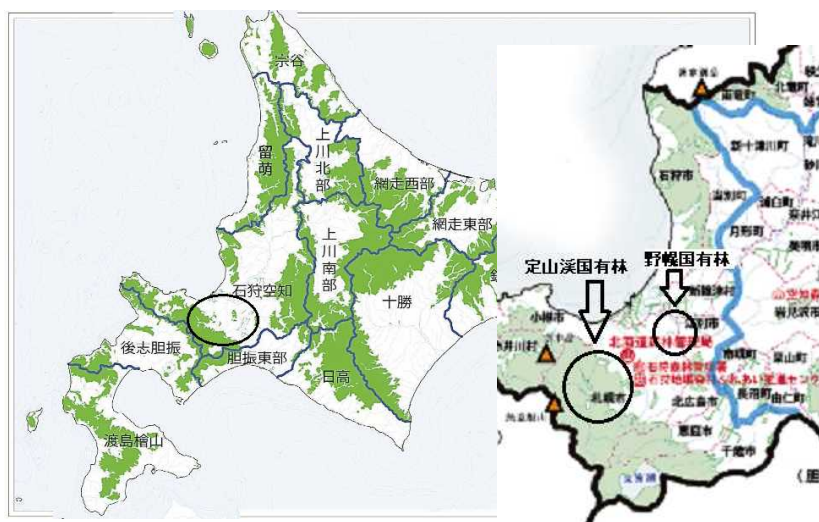
令和3年6月 札幌市立定山溪小学校森林教室より

林野庁 北海道森林管理局

石狩地域森林ふれあい推進センター

全国の森林面積の3割を占める国有林を管轄している林野庁では、全国に9箇所（北海道森林管理局管内に4箇所）の森林ふれあい推進センターを設置し、それぞれの地域の特色を活かし、国有林野を活用してNPO団体等が行う自然再生活動や生物の多様性の保全活動、学校等が行う森林環境教育等に対して、技術的な指導や情報の提供等の支援を行っています。

## 石狩地域森林ふれあい推進センターの活動区域



石狩地域森林ふれあい推進センターは、豊富な森林資源と多様な森林景観に恵まれた山岳林等にある定山溪国有林と都市近郊の丘陵森林である野幌国有林を主たるフィールドとして、様々な活動を行っています。

国有林では、札幌市の「水源の森」である豊平川源流部において、苗木の植栽から保育作業等を市民・ボランティア団体等と一緒に取り組んでいます。また、森林環境学習の場として、札幌市立定山溪小学校・中学校と定山溪の森林をフィールドにした植林活動や環境保全活動等に取り組んでいます。

野幌国有林では、平成16年9月に発生した台風により、約77haにおよぶ風倒被害を受けた野幌森林公園において、森林再生に向けた取り組みを行っています。

また、様々な機関等からの要請に応え、協力しながら支援活動等を行っています。



[定山溪国有林とさっぽろ湖]



[史跡名勝が残る野幌森林公園]



# 定山溪国有林での取り組み

## 札幌水源の森づくり

豊平川源流部に位置する定山溪国有林は、札幌市の「水源の森」として、札幌市民約196万人の生活を支える水道水の源として、おいしい水を育む重要な役割を果たしています。

これまで、札幌市内で開催している「札幌水源の森づくり」において、植栽する苗木は、一般参加者で作製し、「水源の森」への植栽は、ボランティア団体・協力機関で行ってきました。

今年度、8月28日に開催を予定していた「札幌水源の森づくり2021」は、昨年度に続き新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、中止になりました。

また、これまで「水源の森」に植栽した苗木の下刈りは、8月3日に「北方創森塾」が実施しました。

### 令和3年8月3日(火) 水源の森の下刈り作業

これまで「札幌水源の森づくり」に参加された皆さんで作製した苗木は、「水源の森」(定山溪ダム上流の国有林)に植栽してきました。(令和元・2年度はコロナ禍で中止)

植栽後の手入は、石狩森林管理署と協定を結んでいる「北方創森塾」と当センター職員で下刈りを実施しました。



[作業風景]

### 〈令和元年度に開催された、「札幌水源の森づくり2019」と苗木の植栽の様相



## 地域のもりから学ぶ森林づくり

地域に根ざした取り組みとして、札幌市立定山溪小学校・中学校と「地域のもりから学ぶ森林づくり」を定山溪国有林で実施しました。

近隣の自然をフィールドとして、定山溪小学校（5・6年生）、中学校（全学年）を対象に森林教室を開催しました。年度当初の5月に開催を予定でしていた小・中学校合同の花の生育調査と保護活動は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止になりましたが、その後の森林教室と今年度の活動内容等を地域の皆さんに紹介する「森づくり活動発表会」は開催することができました。

### 令和3年5月7日（木）第1回森林教室「身近な自然を観察しよう・保護しよう」 （中止）

定山溪中学校が保護活動をしている三笠緑地において、中学校と小学校（5・6年生）の合同で、花の開花状況の調査を予定していましたが、コロナ禍で中止になりました。毎年行っている開花調査は、センター職員で実施しました。



[センター職員による調査の様子]



[調査風景をドローンで空撮する予定でした]

### 令和3年6月29日（木）第2回森林教室「樹木の測定、森林散策等」

小学校5・6年生を対象に簡易な機材を使用して、木の樹高や直径を測り、木の大きさを実感してもらいました。また、木の特徴についても勉強しました。



[簡易測高機を使って樹高の測定]



[輪尺を使って木の直径を測定]





[今回使用した道具類]



[いろいろな樹木の特徴を学びました]

### 令和3年7月15日(木) 第3回森林教室「夢の森」づくり活動区域で森林づくり体験

中学校が森林教育の活動の場としている「夢の森」を整備しました。昨年度はコロナ禍で中止になりましたが、今年度は天気にも恵まれた中で植栽箇所の草刈りや歩道の修繕、巣箱の設置など実施しました。



[広場の草刈りグループ]



[植栽箇所の下刈りグループ]



[巣箱の設置グループ]



[「夢の森」を整備後の森林教室の風景]



## 令和3年9月8日(水) 第4回森林教室「夢の森」づくり活動区域で森林づくり体験

7月に続き、「夢の森」で新たにエゾシカ食害防止柵の設置と植栽を行いました。あらかじめ職員が山取りした苗(トドマツ、ミズナラ、イタヤカエデなど)を生徒達が一本一本丁寧に植栽しました。植栽した苗木は継続して成長調査などを実施していくこととしています。また、生徒作成の樹名板を設置しました。



[植穴を掘り]



[各自で決めた樹種を植栽]



[エゾシカ食害防止柵の設置]



[各自で作成した樹名板の取り付け]

## 令和4年2月24日(木) 「森づくり活動発表会」

定山溪中学校の活動を紹介する「森づくり活動発表会」を開催しました。今年度は、コロナ感染防止の観点から、参加者の公募は行わず、中学校、局技術普及課、当センターの活動発表と発表者によるパネルディスカッションを行いました。



[中学生の発表の様子]



[パネルディスカッションの様子]



今年度もコロナ禍の中でしたが、1年間お疲れさまでした。



[定山溪小学校(5・6年生)]



[定山溪中学校]

〈定山溪中学校 HP より〉



定山溪中学校森林教室だより  
令和3年度 9月13日(月)  
第2号「2学期の活動を振り返って」  
発行 3学年

第2回森林教室では第1回と同様に夢の森で活動しました。今回は第1回よりも涼しく虫も少なく充実した活動にすることができました。今回は植栽や樹名板の設置、これまでに植栽した木の成長調査をしました。植栽では全校生徒で森林ふれあいセンターの職員の方が定山溪の山から採ってきた苗木を、生徒の手で夢の森に植栽しました。「穴を掘るのが大変だった」などの声が多かったですが、みなさんとても楽しそうに植栽していました。休憩の間に、前回3年生が設置した巣箱の中を確認しました。どの巣箱にも鳥がいた形跡はなく残念がっていたところ、職員の方が「鳥が来るのは来春からだよ」と教えてくれたので来年どうなっているのかみんなわくわくしていました。樹名板の設置では、夢の森にある木の種類を事前に教えてもらい、それをもとに作った24個の樹名板を、3年生が設置しました。

中にはつける木を間違えて取り外すのに命懸けな人もいたり、設置しなければならぬ木が森の中深くにあり、なんの躊躇いなく森に入っていき人もいたり、虫が嫌いでなかなか入れなかった人もいたりいろいろな人がいましたが、1、2年生も含めてみんな自分が与えられた仕事にしっかり取り組んでいました。これで今年の実習体験は終わり、次は2月24日の体験報告会に向けて今年度のまとめに掛かります。これからも頑張っていきます。



今回の森林教室では以下のような意見が寄せられていました。

一学んだこと、感じたことー【生徒の意見から抜粋】

・久しぶりにゆめの森に行くと、雑草だらけでまよいまいたウツチップがみえなくなっていて生命の強さを感じた。前回よりも涼しかったので、たくさん作業ができていたと思う。・曇っていたけど小雨程度しか降っていなかったのが良かった。・あまり学ぶようなことができないようなことを学べて、森との距離が近くなったように感じた。・木の種類がたくさんあり、どれがどれかわからなかった。森林局の人はすぐにわかっていたのですごいと思った。・土を掘るときに石がたくさんあって掘るのがとても難しかった。

一つないでいきたいことー【生徒の意見から抜粋】

・森林を減らさないでもっと増やしていきたい。・いつかは鹿とも共生出来るような場所にしてほしい。・もっと人が来られるような場所にしてほしい。・花などを植えてきれいな場所にしてほしい。・これからもみんなの思う「夢の森」に近づけるように頑張っていきたい。・おなががすいたので食べられるものを植えたい。・居心地のいい場所にしてほしい。

担当教諭より

全学年の生徒の皆さん、お疲れさまでした。夢の森での実習を1年間に2回することは初めてでしたが、久しぶりの校外での活動に疲れも見えただけ良い表情をしていました。今年の発表は、3年生を中心に全校生徒が資料を作成し発表を行います。皆さんが実習を通して学んだことをどう次につなげていくか、楽しみにしています。





## 野幌国有林での取り組み

### 野幌森林公園における野幌森林再生プロジェクト

平成16年9月の台風18号により、被害を受けた野幌の森林を「100年前の原始性が感じられる自然林」を目指した森林づくり「野幌森林再生プロジェクト」を策定し、平成17年度から各種取り組みを実施しています。ここでは、野幌の豊かな自然のすばらしさ、森林に関する理解の醸成等、NPO団体等と協働による森林づくりに取り組んでいます。



[平成16年9月に発生した台風18号の被害直後]

また、本プロジェクトのほか、平成30年9月に発生した台風20号による風倒被害箇所の一部を利用して、新たな森林再生に向けた取り組みを実施することとしています。



[平成30年台風直後の被害状況]



[風倒木の処理後の状況]

### 団体型の森林づくり

石狩森林管理署と「団体型森林づくり」協定を締結しているNPO団体、大学、企業等が風倒被害跡地に植栽し、その後の保育や生長調査等を継続的に取り組んでいます。

当センターでは、団体等に対し、現地での技術指導等の支援を行っています。



## 令和3年6月18日(金) 野幌森クラブによる下刈作業・成長調査

下刈り作業と植栽木の生長調査を実施しました。(参加者6名)



[作業前の風景]



[集合写真]

## 令和3年7月20日(火) NPO法人シーズネットによる下刈作業

下刈り作業を実施しました。(参加者16名)

炎天下での作業になりましたが、小まめに水分補給しながら無事終了しました。



[作業風景]



[集合写真]

## 令和4年2月 令和3年度 野幌森林再生活動連絡会 (書面開催)

例年、石狩森林管理署と「団体型森林づくり」協定を締結しているNPO団体等と石狩森林管理署、野幌森林公園を管理している北海道博物館、公園内の道有林を管理している空知総合振興局森林室が出席して活動連絡会を北海道森林管理局で開催しています。

昨年度に続いて今年度も新型コロナウイルス感染拡大の観点から、各団体等が集まったの活動連絡会は中止し、各団体等より今年度の活動実施報告と令和4年度の活動予定について、メール等で報告をいただきました。



[参考 令和元年度開催の様子]



## 野幌森林づくり塾

森林づくりに関する知識の習得と森林づくり体験をしながら森林と人とのかかわり等についての理解を深め、将来的には自主的なボランティア活動の展開につながることを期待した森林づくり塾を開催しています。

今年度は、5月に苗木づくり、6月に外来種（オオハンゴンソウ）の除去作業、9月に植栽作業を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止になりました。

### 〈令和3年度の開催要項と平成30・令和元年度の開催風景〉



**2021 野幌森林づくり塾 塾生募集!!**

野幌の森林は、都市近郊の森林としては、その規模と豊かさは他に類がないとされています。その森林が平成16年9月の台風により被害を受けました。

この「塾」は、その被害地を100年前の原始性が感じられる自然林に再生していくことを目指し、森林づくり作業を体験しながら、森林と人のかかわりについて理解を深めていく森林環境教育プログラムです。

**森林づくり塾って？**

野幌森林公園の豊かな自然を学んで、楽しんで  
森林再生（もりづくり）に参加しよう！

**いつ、何をやるの？**

- 第1回 5月27日(木) 09時30分～12時00分  
「森林づくりを体験しよう！」(苗木づくり)  
講師 石狩地域森林ふれあい推進センター
- 第2回 6月24日(木) 09時30分～12時00分  
「外来種除去！(オオハンゴンソウ)」  
講師 北海道ボランティアアレンジャー協議会
- 第3回 9月16日(木) 09時30分～12時00分  
「森林づくりを体験しよう！」(植付作業)  
講師 石狩地域森林ふれあい推進センター

※日程、集合時間、集合場所、実施内容等については変更になる場合があります。申し込みされた方には、毎回事前に日程等をご連絡いたします。

※コロナウイルスが感染しない場合には、開催出来ない事もありますので、御了承下さい。

**誰が参加できるの？**

- 対象者 森林づくり活動に 関心を持ち、原則3回とも受講できる方。
- 定員 25名様とします。
- 申込 先着 25名様とします。
- 申込締切日 5月7日(金曜日)までに、裏面の申込書でお申し込みください。(ただし、定員になり次第締切ります。)

**参加費 無料**

※ただし、万一の事故、ケガの場合に備えての保険加入については、各自で対応をお願いします。

主催：林野庁 北海道森林管理局  
石狩地域森林ふれあい推進センター  
TEL:011-822-5114 FAX:011-805-0201  
E-mail: h.shikari.f@mef.go.jp

[今年度の募集要項]



[参考 H30年度開催の様子]



[参考 R元年度開催の様子]



## 【取組一覧】

### 1 札幌水源の森づくり

年月日	内 容	参 加 者	場 所
2021/ 8/ 3	「水源の森」下刈り作業	北方創森塾	定山溪国有林
2021/ 8/28	「札幌水源の森づくり2021」 ※ 札幌水源の森づくりが中止のため、その後予定した定山溪国有林への植栽も中止	中 止	札幌市創成川公園 ・狸2条広場

### 2 地域のもりから学ぶ森林づくり

年月日	内 容	参 加 者	場 所
2021/ 5/ 7	第1回森林教室 「身近な自然を観察しよう・保護しよう」	中 止	定山溪国有林
2021/ 6/29	第2回森林教室 「樹木の測定、森林散策等」	定山溪小学校 5・6年生	定山溪国有林
2021/ 7/15	第3回森林教室 「夢の森」の整備等 下刈り、シカ柵補修、巣箱設置	定山溪中学校	定山溪国有林
2021/ 9/ 8	第4回森林教室 「夢の森」の整備等 シカ柵の設置及び植栽	定山溪中学校	定山溪国有林
2022/ 2/24	「森づくり活動発表会」	定山溪中学校 北海道森林管理局 技術普及課	定山溪中学校



### 3 野幌森林公園における野幌森林再生プロジェクト

年月日	内 容	参 加 者	場 所
2021/ 5/27	野幌森林づくり塾2021 第1回 「森林づくりを体験しよう！」 (苗木づくり)	中 止	野幌国有林
2021/ 6/24	野幌森林づくり塾2021 第2回 「外来種除去！（オオハンゴンソウ）」	中 止	野幌国有林
2021/ 9/16	野幌森林づくり塾2021 第3回 「森林づくりを体験しよう！」 (植付)	中 止	野幌国有林
2022/ 2/18	野幌森林再生活動連絡会	書面開催 ※活動実施報告及び来年度の活動予定については、メール等で報告	北海道森林管理局

※ 上記のほか、「団体型森林づくり」として、協力団体による森林づくりが行われています。

## 【インターンシップ受け入れ】（中止）

北海道森林管理局では、学生の就業意識を育成するとともに、国有林野事業及び林野行政に対する理解を深めてもらうことを目的として、インターンシップを実施しています。

今年度、夏期については3名を石狩森林管理署と当センターで受け入れ、署と当センターで行っている野生動物調査、生産、治山、森林ふれあい、試験地調査等、幅広い分野での業務体験を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止になりました。また、春期についても2名を受け入れ、冬芽の観察やスキー、スノーシューの体験、測樹等を企画しましたが、夏期同様コロナの影響で中止となりました。



[参考 R2年度の実施の様子]

## 【HP「石狩地域森林ふれあい推進センター」の更新】

北海道森林管理局 HP > 森林管理局へようこそ > 森林管理局の概要 > 石狩地域森林ふれあい推進センター ([https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/isikari\\_fc/index.html](https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/isikari_fc/index.html))

イベント等の情報は随時「新着情報」に掲載しています。また、当センターの活動内容や草花の開花状況等も随時更新しています。

### 北海道森林管理局

森林管理局へようこそ	報道・広報	森林管理局の仕事	公衆・入札情報等	リンク集
------------	-------	----------	----------	------

ホーム > 森林管理局の概要 > 森林管理局の概要 > 推進センターの紹介 > 石狩地域森林ふれあい推進センター

### 石狩地域森林ふれあい推進センター

国有林をフィールドとして自然再生や生物の多様性の保全、森林環境教育を行うNPOなどの団体に対する技術的支援等を行う団体（林野庁北海道森林管理局）の組織です。



### 新着情報

令和3年9月8日(金)個体調査を実施しました。  
コロナウイルス拡大防止のため、「野樺森林づくり2021」第36回(9月16日)を中止します。  
令和3年7月15日(日)第3回森林観察会を開催しました。  
令和3年6月29日(日)第2回森林観察会を開催しました。  
コロナウイルス拡大防止のため、「札幌水源地の森づくり2021（鶴岡川公園・樺二条公園）」(8月28日)を中止します。  
コロナウイルス拡大防止のため、「野樺森林づくり2021」第15回(5月27日)及び第26回(6月24日)を中止します。  
令和3年度「野樺森林づくり」の発生事業は、定員になりましたので終了します。(令和3年4月26日)  
令和3年度のイベント情報について(令和3年4月1日)  
令和2年度活動報告(年報)を掲載します。(PDF: 1,669KB)  
[これまでの新着はこちら](#)

### 活動区域

### イベント情報

[令和3年度のイベント情報](#)

### 活動内容

[札幌水源地の高づくり](#)  
[野樺森林再生プロジェクト](#)  
[熊鷹のもりから学ぶ森林づくり](#)

[アクセス方法](#) 北海道森林管理局内1階

### 印刷物

### センター活動記

[トップページより]

### 北海道森林管理局

森林管理局へようこそ	報道・広報	森林管理局の仕事	公衆・入札情報等	リンク集
------------	-------	----------	----------	------

ホーム > 森林管理局の概要 > 森林管理局の概要 > 推進センターの紹介 > 石狩地域森林ふれあい推進センター活動記

### センター活動記

季節の草花も掲載しています。

### 9月の景色

9月8日 札幌市立雲山中学校



今回は、新たに種鳥園を新築し、定山溪で採取した種鳥を控養しました。



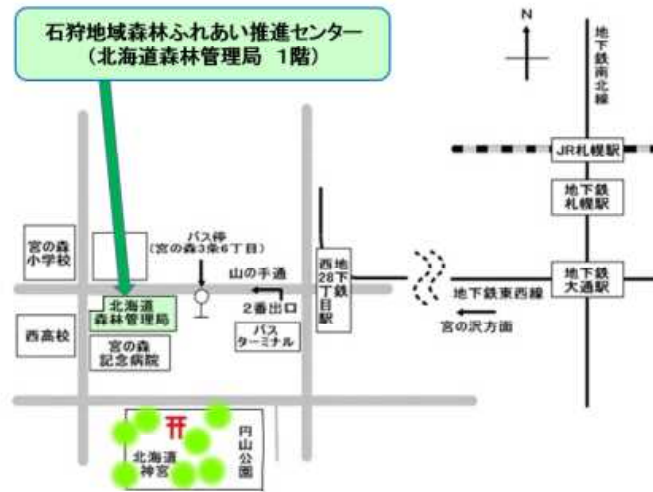
今年度の野外活動はこれで終了ですが、来年度に今年度の活動発表会を開催することとしています。

[センター活動記より]



---

## 案内図



---

お問い合わせはこちらまで

林野庁 北海道森林管理局 石狩地域森林ふれあい推進センター  
064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目70番  
TEL 011-622-5114 FAX 011-805-0201  
ホームページ [http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/isikari\\_fc/](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/isikari_fc/)  
E-mail [h\\_ishikari\\_f@maff.go.jp](mailto:h_ishikari_f@maff.go.jp)